

NPO 法人環境市民 理事会 第9期 第1回（通算83回）理事会 議事録

(a)日時及び場所

日時：2017年7月25日（火）13:00～15:00

場所：NPO 法人環境市民事務所

(b)理事の総数

13人（うち定足数9人）

(c)出席した理事の氏名（以下、敬称略）

出席者：杵本、下村、松田、石崎、加藤、神田、瀬口、早瀬、原田
以上9人。

委任状提出者：太田、白石、松下

以上3人。

(d)議長

松田を指名

(e)議事録署名人

下村、加藤

(f)議事録作成者

竹村

■報告事項

1) 2017年度の主な事業の進捗について

- ・環境首都創造 NGO 全国ネットワークで行なっている「自治体政策評価オリンピック」は、350の自治体に案内を送付した。
- ・消費から持続可能な社会をつくる市民ネットワークで行なっている「ぐりちょ Green & Ethical Choices」は公開に向けて、調査キャンペーンを7月末まで行なっている。8月上旬に7品目で公開予定。

■討議・決定事項

1) 2017年度の財政状況について

杵本：新しい収入として、日本生協連の研修やオルタナが主催する〔新〕CSR検定の京都会場での協力などがある。ミスタードーナツは不明。交野市での環境基本計画は、交野での登録がないため、入札資格がないことがわかった。講師派遣事業を増やしたい。修正予算は予定通りの講師派遣収入と25周年記念事業での寄付を考慮して、17万9560円の黒字としている。

瀬口：講師派遣のチラシを更新すべき。

2) 次期中期計画（2018-12）について

【決定】理事、事務局、ユースメンバーで、ユースがこれまで行ってきた議論の共有及び、中期計画の話し合いを9月に行うように調整する。

3) 25周年記念事業について

・楽しみながら、同時にメッセージ性のあるシンポジウムにしたい。アドボカシー系 NGO として苦勞して来た 25 周年の歩みを伝える。動画や画像を活用してウェブにもアップする。昔のメンバーも集まる同窓会のようなもの。環境市民に期待している人に頑張っている姿を見せたい。

・うまく寄付募集を絡めながらドネーションをしたい。

【決定】具体的にどこでどのようなパーティをするかを少人数で検討する。

以上